

東京ビル政連は、昭和52年(1977)年設立以来、ビルメンテナンス業の発展を促進させるため、要望活動や情報交換、連携を密に、適切な活動を行っています。



東京ビル政連
公式サイト



東京ビルメンテナンス
政治連盟
発行責任者 梶山 龍 誠
〒116-0013
東京都荒川区西日暮里 5-12-5
ビルメンテナンス会館
TEL 03-3805-2950

適切な価格での品質確保と健全な成長のため 更なる発展を目指します！



梶山龍誠理事長

新年おめでとうございます。昨年、政治が大きく動き、10月には自民党の総裁選が行われ、その後、高市早苗氏が女性初の首相に就任されました。公明党が政権を離脱し、日本維新の会との連立政権が発足するなど政治が大きく様変わりした年でありました。

経済においては、「責任ある積極財政」を打ち出す高市内閣のもと、社会全体として活況を取り戻しつつあり、日本経済の今後の明るい展望も見えてきています。一方、業界を取り巻く状況ですが、中小企業・小規模事業者を中心に物価高や最低賃金の上昇、人手不足といった数多くの課題に直面しています。業績の改善が伴わない中、労務費の高騰や人手を確保するための賃上げを迫られているように、依然として厳しい経営環境が続いています。

そのような中、昨年は厚生労働省や総務省から各省庁や地方自治体の契約部署に対して、近年の急速な労務費等の上昇に対して、国や地方公共団体等が取り組むべき事項を示したガイドラインが改正されるなど、各通知において公共調達での適切な価格転嫁を図ることが示されています。当政治連盟といたしましては、引き続き適正な価格での契約と予算確保、人手不足対策に向けて要望活動を進めてまいります。業界の皆様におかれましては官公庁に限らず、契約先に対し、労務費等の価格転嫁交渉や入札・契約の適正化を働きかけていただき、業界全体の適正利潤の確保による品質確保にご協力いただければと思います。本年も業界の発展と地位向上を柱に据え、精一杯活動して参りますので、会員の皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



佐々木浩二会長



宇田川聡史都議会議員



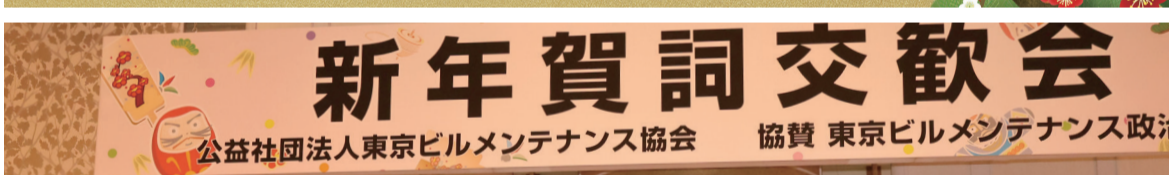
高木啓衆議院議員



山崎一輝都議会議員

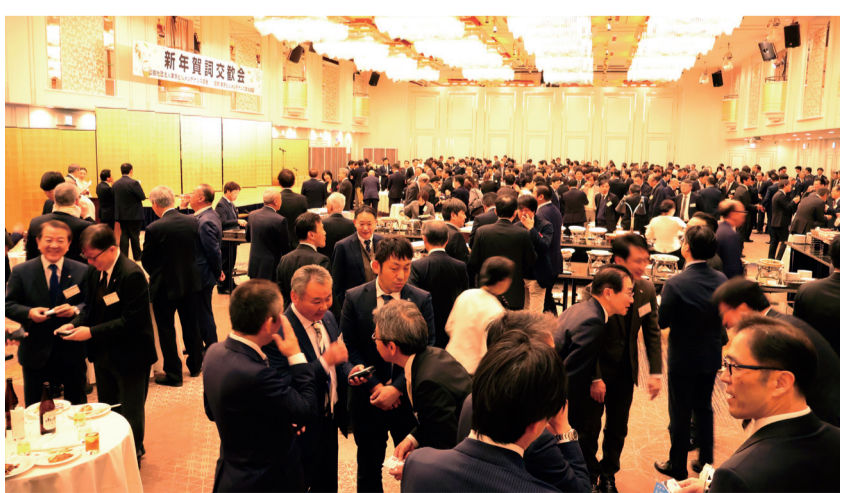


令和8年 新年賀詞交歓会を開催



▲乾杯の発声を行う梶山理事長(中央) 向かって右から平議員、一戸全国協会直前会長、佐々木会長、梶山理事長、宇田川都議、高木議員 賑やかな会場の様子▶

東京ビルメンテナンス協会(佐々木浩二会長)、東京ビルメンテナンス政治連盟共催の「令和8年新年賀詞交歓会」が1月9日、浅草ビューホテル4階の会場「飛翔」で開催され、来賓を含め約410名が参集した。



佐々木浩二会長は年頭挨拶として祝辞を述べたあと、昨年の日本経済、ノーベル賞受賞など国際社会での日本人の活躍、国内外の災害や喫緊の課題など、最近の状況に言及して、「なかなか先が見えない、『こうなればいいな』と思っても難しい状況があります。こういうときこそ業